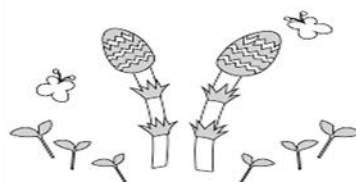


子供の町 だより

創刊：昭和 24 年 11 月
発刊：社会福祉法人 子供の町
児童養護施設 子供の町
児童養護施設 エンジェルホーム
地域小規模児童養護施設 菜の花
TEL：048-746-0206
FAX：048-746-9215
HP：<http://kodomonomachi.jp/>



「70 周年記念『卒園生と退職職員の集い』
にご参加ありがとうございました」

社会福祉法人子供の町
理事長 齊之平 伸一

2月2日日曜日に「子供の町 創立70
周年記念 卒園生と退職職員の集い」を開
催したところ、全国から約80名の卒園生
そして約40名の退職された職員の方々に
お集まりいただきました。

スライドショーが上映される中、卒園生、
退職された職員、現在勤務中の職員の方々
が久し振りの再会を楽しんでおられました。

子供の町は、埼玉県春日部市の小高い丘
に位置しています。3700坪の広い敷地
の中に、4棟の「子供の町」「エンジェルホ
ーム」児童寮、事務所・心理室・クリニック・
実習生棟、給食室・会議室・講堂、職員休憩
棟、スポーツグラウンド、ブランコなどの遊
戯施設などが設置されています。

園内には、桜の古木があり、今年も満開の
花を咲かせています。この桜は、70年もの

間、子供たち、職員の皆さんを温かく見守っ
てまいりました。子供の町からは、様々な事
由で入所した 3000 人もの子どもたちが巣
立ちました。早く卒園した方の中で、定年を
迎える人もおられます。幼いときからここ
で暮らした方々は、子供の町が故郷です。地
方で勤務されている方から、定年後は子供
の町で働きたいという嬉しい言葉がありま
した。

これからも、子供の町が懐かしい故郷に
なり、節目の時に帰れる存在でありたいと
思っています。

人生の一時期を子供の町で生活し、楽し
く、充実した記憶を刻むことができるよう、
また、子供の町を巣立った後、社会的、経済
的、精神的に自立できるよう力を尽くした
いと存じます。

この度の、「創立70周年記念 卒園生と
退職職員の集い」では、ご寄付などご支援を
賜り心より感謝申し上げます。

「私の卒業証書」

子供の町施設長 根岸 昇

新型コロナウイルス感染対策のために突如の臨時休校の中、高校・支援学校高等部2名中学生6名が保護者参列なしの卒業式を終えました。小学生6名も児童と教職員だけの卒業式です。異例の状態は桜の開花時期にも。園内の桜の花芽が急に大きく膨らみ、今にも開花しそうです。子どもたちは、お陰様で実に元気いっぱい園庭で遊んでいます。

創立70周年記念「卒園生と退職職員の集い」を終えた2月12日、58年前の卒園生(74歳女性)が来訪され、養育記録の閲覧・「子供の町だより」の写し(ご自分の作文)を情報開示しました。ご本人の了解の上でご紹介します。中学卒業して新宿の瀬戸物店に就職して、結婚式に山崎まさの園長さんが参列してくれた。結婚する際も「新宿の瀬戸物店からお嫁に出す」ということで相手側と話しが進み、ご主人・家族にも「施設出身とは言えなかった」。2年前にご主人は他界したが、最後まで言えないままだった。子ども3人は独立しているが、いまだに言えていない。古いアルバムを見ながら当時の園内、児童棟内の風景や場面、職員の名前を思い出しながら感動された。また、売店(日用品・学用品を支給)では上級生に指示され脅されて歯磨き粉など万引きしたこと、近所のお店からも万引きしたことを話された。お店の人は気づいていても見逃してくれたのではないかと回顧。ご本人は「墓じまい」もして、どうしても気になっていた子供の町(山崎まさのさんのお墓参り)に来て「ご自身の終活」を終えたい様子でした。山崎さん建立のお地蔵様にお花を手向けて帰

られました。

私事で恐縮ですが1978年(S53)4月に児童指導員として入職し、創立30周年・50周年・65周年・70周年に立ち会い、今年度末をもって42年の勤務を終え定年退職します。全くの養護素人の私は「住み込み制と断続勤務」だったからこそ、42年間継続できたのかもしれない。新任の時、焼却炉掃除をされていてベテラン保母さん(当時の呼称)から「大学出て何でこんな仕事しているの?」と言われました。新任の指導員は焼却炉(当時は燃えるゴミを園内焼却)掃除・残飯を入れるドラム缶周辺掃除・大浴場の掃除給湯が分掌業務の一つでしたから。最初の夏休み、夜間無断外出・徘徊、自販機荒らしなどで中高生を探しに中学校の先生たちと探し回ったこと、寮舎前の垣根の刈込・自転車修理・クリスマス会の大道具や背景画づくり・臨海訓練のための水泳指導・スキー教室での指導等々、「指導員=何でもできるスーパーマン的存在」で、不器用な自分には務まらない!と思いがけらの毎日でした。職員会議では山崎まさの園長の発言をとにかくメモにとり、反論したり対立することが多々ありました。作文が大の苦手だった私が文章を書くことをいとわなくなったのは、その成果です。

平成18年9月18日に男性指導員による体罰事案が生じ、複数職員による不適切な対応(身体を叩くなど)も認定され埼玉県の改善勧告(11月8日)を受け、さいたま地方法務局からも「児童養護施設入所者に対する人権侵犯事件について(説示)」(平19年10月12日文書)を受けました。私は県の改善勧告を受けた日に当時の田中理事長に辞職願を提出しました。結果的に田中

理事長が受理しなかったことが、施設長として定年退職を迎えることにつながりました。自分には全く縁のないと思っていた「うつ病状態」が 2 年以上続いたこともありましたが、21 年度から法人の人事異動で事務長になり精神的な負担軽減をしていただき、家族はもちろんブルーベリー農園主との出会いなどがあり、病んでいた精神を癒しエネルギーを再生することができました。定年退職に際して、職員さんたちから卒業証書をいただきました。大変有難いことです。「あなたは子供の町職員・副施設長・事務長・施設長の課程を修め その業を終えたことを証します。」今、子供の町は適性の高い職員さんを採用できています。法人の経営理念である「子どもたちが“ここで暮らして良かった”と思える施設づくり。」「職員が“ここで働いて良かった”と思える施設づくり。」「地域の親子に寄り添う施設づくり」を具現化するための専門職として、すべての職員が志一つにして定着できるようにと願っています。

地域の皆さん・関係機関及び子どもたちのためにご支援くださっているすべての皆さんのこれまでのご厚情に深く感謝申し上げます。今後とも未来を担う子どもたち、子どもたちを支える職員のためにお力添えをいただきますよう宜しくお願い致します。



『絆』

エンジェルホーム施設長 坂本 仁志
東京では、観測史上最も早い時期に桜が開花したとのニュースが流れ、今年も本格

的な春を迎えました。例年ですと花見や観光・レジャーで春の行楽地やレジャー施設は、賑わっているところですが、今年の春は事情が違います。新型コロナウイルスの世界的な流行が、経済や流通に影響を及ぼしているだけでなく、日常生活においても、首相からは、全国の学校に休校という要請が出され、3月2日から小・中学校、高校は臨時休業となりました。レジャー施設や花見も休園や自粛という社会全体が、季節や時間を失ったような春となってしまいました。年度代わりのこの時期にかつて経験のしたことのない事態に施設も戸惑い対応に苦慮しているところです。

私は、昨年4月からエンジェルホームに着任しましたが、本当にあっという間の一年だったと感じています。今年度のエンジェルホームを振り返りますと、全体的には大きな事故や怪我もなく落ち着いた一年であったと思います。今年度に入所した児童も比較的早くエンジェルホームの生活に慣れて、寮の子どもたちの中に溶け込むことができていました。また、一人ひとりの子どもたちは、学校行事の運動会や持久走大会、体育祭、発表会などで、そして施設のクラブ活動などでも、成長した姿を見せてくれました。その成長ぶりは、普段からの練習や努力の成果であり、今後も自分自身に自信を持って、様々なことにチャレンジして行って欲しいと思います。

この春からの進路を決めた中学3年生と高校3年生については、悩みながらも自分の将来に向き合い、それぞれが自分の進路を決めることが出来ました。社会人となる3人については、施設を卒園することに複雑な心境で社会に巣立っていった事と思い

ます。期待や希望よりも、社会の風や波に一人の人間として立ち向かっていくことに大きな不安の方が大きいでしょう。自分で決めた責任と、自分を選んでくれたという自信を持って、歩いて行って欲しいと思います。

この春の出来事と言えば、中 3 児童との夏休み中の面談において、「卒業式にスマートフォンを持っていきたい。」との要望が出されました。これまでは、高校に入学してから所持するというのが決まりでしたが、SNS の使用についての協議をしていた性教育委員会に協力をお願いして、検討を重ね運営会議に諮り、今年の中 3 生から高校合格が決定した時点で所持が可能になるように改正しました。その中 3 生も無事に高校合格し、卒業式前に所持することができ、感動していました。卒業式は、新型コロナウイルスの影響で縮小されたのが残念でしたが、自分の思いを伝えてくれたことは、大人に対する期待があったものと思われまます。その思いに可能であれば、応えていくのも私たちの使命なのではないかと感じた出来事でした。

9 年前の東日本大震災の発生から、今年には復興を象徴する東京オリンピックが開催される予定です。現在、新型コロナウイルスの影響により、様々なところで開催の是非が話題となっていますが、私たちを取り巻く社会には、多くの風や波が押し寄せてくるものです。震災の後、『絆』というキーワードが復興の合い言葉として使われ、被災した人々を支えようと日本中が一つになりました。現在の新型コロナウイルスの対応も日本中が一つになって対応していかなければなりません。私たちも子供の町・エン

ジェルホームの児童一人ひとりの声に耳を傾けて、安心して安全に生活していけるよう、そして卒園していった児童の相談や報告をいつでも受けられるよう、児童・職員が一つになって子供の町の『絆』を守っていきたいと思っています。



職員寄稿

「70 周年記念 卒園生と退職者の集い」
エンジェルホーム 9 寮主任
飛鳥馬 のぞみ

「わぁー、久しぶり」「元気だった？」と賑やかな会話が聞こえてきます。65 周年に引き続き、今回の 70 周年も実行委員長として関わらせて頂きました。

今回は、より多くの方の参加をと、20 歳代と 30 歳代以上に分けて行い、100 名を超える卒園生が集まりました。また、退職した職員もたくさん来てくれました。新人の頃、そうなりたいと背中を追いかけた先輩の方々、共に悩み一緒に歩いた同期、年代が離れていても世代を越えて付き合ってくれた後輩たち。久しぶりの再会に感極まり涙する人も…。遠く沖縄から参加された卒園生もいました。

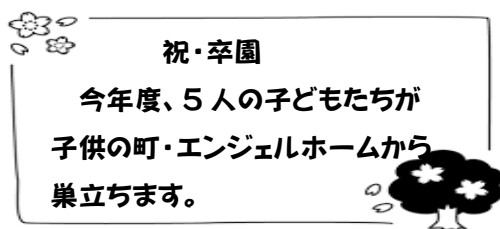
どれも懐かしい思い出です。担当だった子どもたちも、今は立派な大人になりました。話をしているとタイムスリップしたかのようで、昔の苦労話も今となっては、思い出の一コマのように感じます。

参加した方が、「知っている人がいるから、参加したんだよ」と話して下さいました。そ

の言葉が、とても印象に残っています。

これからも「みんなが集える子供の町」であってほしいと願うとともに、このような機会を続けてほしいと思います。

前回に引き続きたくさんのご寄付をいただきました。感謝するとともに、御礼申し上げます。



「思い出」

子供の町 3 寮 K.T.

子供の町に 9 年間いさせていただきました。寮生活につきましたは、他のこどもたちとふざけながら話をしたり、サッカーなどもしました。寮外出でもいろいろな所に行つてナイトハイクなどもしました。充実した 9 年間を送らせていただきありがとうございました。

今後の抱負につきましたは、身の回りを安定させ、仕事仲間信頼される人間になりたいです。

「卒業」

エンジェルホーム 5B 寮 R.H.

私は、一昨年 9 月から一時保護として子供の町に来て、10 月に正式に入所することになりました。初めは、生活環境の変化に戸惑ったり、不安に思うことがありました。寮の職員さんが気にかけて優しく声をかけてくださったので、徐々に不安がなく

なり、安心して生活を送ることができました。

また、寮の外出では、部活やバイトでなかなか参加することができませんでしたが、私にとっては、給食室から出たごはんを寮のみんなと食べた日々が一番の思い出です。

これから大人になるにつれて、楽しいことがある分、辛いことやしんどいこともたくさん待ちうけていると思います。そういった壁にぶつかった時こそ、子供の町での生活や、お世話になった職員さん、寮の仲間のことを思い出して頑張っていきたいです。

一年半という短い間ではありましたが、子供の町で生活することができて良かったなと思います。今までたくさんお世話になりました。本当にありがとうございました。

「僕の家」

エンジェルホーム 6 寮 S.M.

僕は 15 年間ここで過ごしてきた中で多くのことを学びました。子供の町に入って多くの優しさや思いやりに触れてきました。

この子供の町という施設に入ったとき、まだ不安だった僕に安心という思いを感じさせてくれました。ここが僕の家なんだなあと感じさせてくれたことが嬉しかったです。

まだ 3 歳だった僕が不安で泣いていた時も母親のようにそばにいてくれたことは、今でも覚えています。

間違つたことは、ちゃんと叱ってくれました。ほめられることの嬉しさも感じました。職員の方たちのやさしさがあったからこそ、僕は優しくなれたのかなと思います。たくさんの思い出が



詰まったこの子供の町に、ありがとうじゃ足りないほどの感謝を伝えたいです。

子供の町にいた時間はとっても大切で、施設に入っているということを気にせず過ごしてきました。それほど居心地がよく楽しいところだと思います。

社会人になってもここで過ごしたことは忘れないと思います。

「子供の町の思い出」

子供の町 たんぼぼ R.M.

子供の町の思い出はたくさんありますが、特に思い出に残っているのは、小6の時に行った、夏季活動で初めて海に入ったとき感動しました。あと、寮外出でディズニーシーに初めて行ったのも思い出に残っています。今までテレビでしか見たことがない場所に行けて楽しかったです。

最近だと、高校1年と2年のときに、ナイトハイクに行ったことです。不安もあったけど、給食室の大井さんにたくさん声をかけてもらい、最後までがんばってゴールできたことは、自信になりました。3年の時は参加する予定でしたが、部活でけがをして行けなかったのが残念でした。

これからも、一生懸命頑張ってお世話になった人たちが心配しないようにしたいです。ありがとうございました。

「ありがとう」

エンジェルホーム 5A寮 M.K.

私は小さいときから子供の町にいて、たくさん周りの大人たちに支えられながら大きくなりました。私は小さい頃は病弱でしたが看護師さんや給食室の人が、毎日皆の体調を気にかけてくれたり、美味しいご飯

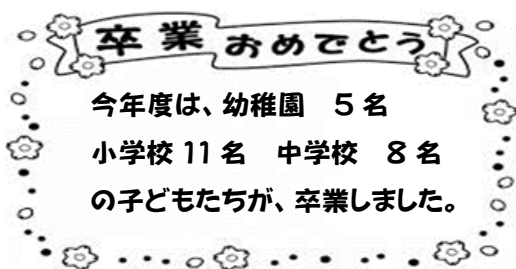
を作ってくれたおかげで元気に体も強くなりました。毎日忙しくて大変だったと思います。私は、感謝の気持ちでいっぱいです。また、寮の大人の人たちには、まず高校の初めての受験でたくさんお世話になりました。受験勉強のため、対策のワークなどを買って行ってくれたり、最後まで応援してくれました。合格した後も、制服を買ってくれて、私は、決して安くはない制服を用意してもらったから、ちゃんと3年間、学校に行こうと思いました。テスト前は、分からない問題を教えてくれて良い点数と成績を取る



ことができました。いよいよ3年生になると、進路選択で就職を希望すると一緒に仕事を探してくれたり、大事な行事や予定があると一緒に行ってくれました。試験に向けて、面接練習にも付き合ってくれたり、おかげで本当に良いところに決まりました。内定をもらえたのは、ずっと協力してくれた大人の人たちのおかげです。困った時は助けてくれて、悩んだときは相談にのってくれて一杯お世話になりました。これからは自分一人でいろんなことをやっていかなければいけないけど、ここで教わりたかったこと学んだ経験を活かして今後の自分の生活と仕事に役立てて行きたいです。

最後に子供の町の皆さん。今までお世話になりました。本当に、ありがとうございました。たまには、また良い報告ができるように顔をだしたいです。

元気に体には気を付けて下さい。わたしも頑張ってお努力します。



「中学校にむけて」

子供の町 たんぽぽ 小6 M.S.

僕は小学校を卒業するにあたって、中学校に向けて生活で二つの目標があります。まず一つ目は、真面目に勉強に取りくむことです。小学校の 6 年間ではあまり真面目に勉強できない時が多くありました。なので、中学校では真面目に勉強をしていきたいと思います。

二つ目は学校で友達を沢山作る事です。小学校では数人仲の良い友達でしたが、沢山はいなかったので中学校では、沢山作りたいです。

そして中学校では親や先生の話をよく聞きたいと思います。

卒業はさみしいけど、中学校は楽しみです。



幼稚園の思い出「なわとび」

子供の町 ゆり 年長 M.M.

「中学校で叶えたい願い」

エンジェルホーム 5A 寮 小6 S.T.

私は、小学校を卒業し、新しい目標を作りました。それは「お勉強を頑張る事」です。なぜなら、中学校では期末テストなどが始まります。なので、今は基本の勉強や六年生

の復習をやっていきます。もう一つ私には目標があります。それは、「運動能力を高める事」です。なぜなら、私は、ちょっと運動能力が無いので、中学校へ入ってからでも運動能力を上げられたらなあと思っているからです。とりあえず、私は、中学校へ入ったら、この二つの望みが叶えられたらと思います



幼稚園の思い出「お友だちと鬼ごっこ」

子供の町 すみれ 年長 H.K.

「中学校を卒業して」

子供の町 3 寮 中3 Y.T.

僕は、中学校を卒業して高校生になります。中学校ではコロナの影響で一斉休校になり、中学校生活最後の球技大会や三年生を送る会ができなくなってしまいました。でも卒業式は中止にならず短縮されるけど行われるのでよかったです。来年から僕は高校生になるので、勉強や部活を中学校の時より真面目に取り組んでいきたいです。

「楽しかった 3 年間の思い出」

子供の町 すみれ 中3 M.T.

私が特に楽しかった思い出は、2つあります。

一つ目は、スキー教室です。私は初めてのスキー体験で、3、4回転んだりしたけど、楽しい思い出ができて良かったと思います。

二つ目は修学旅行です。私は、京都、奈良に行きました。特に楽しかったのは、京都です。なぜかというと、京都の名物の「八つ橋」がとてもおいしかったからです。3日目の保津川下りも楽しかったです。この3年間、色々楽しい思い出を作ることができました。

今年の冬も、
楽しいことたくさん
ありました！！



「予想外の出来事」

子供の町 すいせん 中1 K.H.

私は、一月に寮外出でスキーに行きました。新潟の舞子スキー場に毎年行って、今年もそのスキー場に行きました。

しかし、スキー場につくと宿付近には雪が全くなく、散歩している人までいました。なので、宿から車に乗って Gondola 乗り場までいき、そこから Gondola に乗って、降りたところすべりました。

いつもよりすべるところがせまく、少し残念でした。

「思い出いっぱいディズニーシー」

子供の町 ひまわり 中1 M.I.

私は、絶叫系が苦手な小さい子のチームにしました。全く好きではない絶叫系に挑戦しました。タワー・オブ・テラーに乗りました。落ちる瞬間がとても恐くってビックリしました。でも、終わったらとても楽しかったように感じて関岡さんたちの方に行くまでずっと古谷さんとタワテラの話をして

いました。今年も楽しいグループで嬉しかったです。

「冬季活動に参加して」

エンジェルホーム 9寮 高2 R.N.

冬季活動でスノーボードをしました。最初は、中々慣れなくて滑れなかったけど、練習をしていくにつれて滑れるようになってよかったです。慣れてきてからスピードを少しずつ出して行って、良い感じで滑ることができたので、とても楽しかったです。

2日間楽しめたので、とても良かったです。



幼稚園で作ったよ！「おひなさま」
エンジェルホーム 6寮 年少 A.K. 作

「寮外出」

子供の町 あおば 小5 H.H.

僕は、寮の外出で、「那須ハイランドパーク」という遊園地に行きました。

一番楽しかったのは、「トランポリンでできた迷路をタイムアタックで駆け抜けるアトラクション」です。他の人が出した最高タイムも凄かったし、色々な道を選んで進むところが良かったです。お土産屋さんには色々な物があり、カードやキーホルダー、ラ

ジコン、パズル、ジブリの面白い貯金箱などがありました。

その後は自然の家に一泊しました。夜は久松さんと「人狼ゲーム」をしたりして遊びました。弟が色々なミスを連発して、とても盛り上がりました。

一番思い出に残っているのは、「うどん作り体験」です。前にも一度作ったことがあったけど、今回は何故か すいとん みたいに完成してしまいました。麺は中が粉っぽくて、汁とも絡まなかったので、全然おいしくなかったです。失敗もあったけど、それも勉強なので、楽しかったです。

「第二回子供の町会長杯を終えて」

子供の町 すいせん 中川 亮

2月22日、2回目の子供の町会長杯サッカー大会が開催されました。

昨年度初めて開催することができたこの大会は、今年も3施設での開催となりました。

小学生の部と中高生の部で行い、小学生の部では3施設の小学生を混合のチームにして行われました。レベルの違いはありましたが、みんな楽しめていたようで、試合後のお昼ご飯の際には仲良くなった他の施設の子供の方へいき、一緒に食事をしている姿や、一緒にサッカーをしている姿が見られました。

中高生の部では子供の町と若竹ホームの試合を行い、子供の町が負けてしまい悔しい思いをしていたようで、来年度は勝ちたいという気持ちがうまれたようです。

今後は県内の他の施設にも声をかけ、ソフトボールクラブの大会のように大きな大会にできたらと思います。

子供の町あれこれ

◆子供の町創立70周年記念事業として「卒園生と退職職員の集い」を開催しました(2月2日)。約120名の方が参加。遠くは沖縄県浦添市から参加してくれた50代女性。遠方なので経費もかかるため案内しなかったのですが、卒園生が伝えてくれたサプライズ。姿を見るなり大粒の涙が溢れました。中学1年の頃に父親が10年振りに出現し、面会・外泊交流の上で家庭引取(中2年)したものの、父親は建設会社の寮、本人は近くの社長宅に住まわせてもらう状況。半年後には父親が行方不明、社長夫婦に卒業以降もお世話になったそうだ。「私は根岸さんを恨んだよ！なんで嫌だって言ってるのに引き取りさせたのかと・・・」親子で生活する期間は長くないと思い引き取りを勧めた。当時は中卒就職が90%超の時代。今では引取り前の家庭調査・外泊中の家庭訪問・引き取り後の措置停止期間設定・県外転居の場合はケース移管による児童福祉司指導等 丁寧な支援が常識ですが・・・。苦勞し続けて今は息子が大学受験前・・・ものすごく大変だったね、よく頑張ったね！！

◆採用内定保護者懇談会を初めて開催。(2月15日)好評でしたので来年度も継続実施へ。

内定者12名のうち9名の保護者(父親、母親、祖母、妹)が参加。埼玉県・さいたま市・千葉県・茨城県・秋田県、愛媛県からも参加。施設概要と雇用条件・1年間の試用期間の理由説明・沿革・法人事業・職員の状況・給与制度・子どもの状況とケア・グループワー

クなどを説明しました。子どもたちの生活空間も見学し、園庭で遊んでいる子どもたちの表情を見て、安心感をもってもらえたようだ。

「子どもからの暴力を受けることはないか?との心配の質問もありました。施設長からは「非行問題(万引きなど)で指導継続児は2~3名、支援学級・学校高等部の子どもは30%。子ども同士の喧嘩トラブルはあるが、職員への暴力は2~3年前にあった程度で心配はない。ただし、子どもとの距離感・試し行動に巻き込まれないような技術習得は必要である」と説明しました。県内施設で実施しているところはないようですが、少しでもご家族の理解と安心を得て学生が就職できるように(内定辞退を避けるため)、そして定着につなげるためにも保護者懇談会は継続していきたいと思えます。妹・弟など高校生・専門学校生などの進

路選択・数年後の人材確保にもつながる効果が期待できそうです。

◆新型コロナウイルスの影響で、子どもたちの外出イベントがほとんど中止・内容変更を余儀なくされました。退職職員・人事異動する職員とのお別れ外出もできず。それでも子どもたちは園庭でキックボード・ジェットボードを上手に乗り回したり、ミニサッカー・バスケットの3バイ3ゲームを楽しんでいます。施設生活のメリットでしょう!

子ども用マスクを寄贈していただいたり、大人用マスク・非接触型体温計を当法人会長に手配してもらい購入したり、お部屋で外出する際にはアルコール消毒を持参したり自分たちで出来る感染防止対策に必死です。子どもたちの声と笑顔に救われます!!



令和 2 年 2 月 ~ 3 月に寄付金・寄付品を頂いた方々 (順不同・敬称略)

(株)アイアム	子供の町後援会	松本 伸一郎
荒木 嗣則	坂崎亮二	村山拓也
アリックス(株)	田中文男	YK トータル建装
(株)イハラ	(株) 太平 ランドセル募金	リズム時計工業(株)
春日部商工会議所青年部	太平 内牧夢らんど	渡辺静江
カーブス 春日部藤通り店	太平 かすかべ夢らんど	楽園 南越谷店
カーブス 武里店	太平 杉戸夢らんど	(株)みのや
カーブス 吉川店	太平 平方夢らんど	∞一粒会
きっかけLab	太平 エルアンドエル	岡本(株)
(有)協栄ローラー工業	太平プレイランド関宿店	(株)ティンク
小越 丈夫	中山 裕子	他 匿名の方

子どもたちのために、たくさんのご支援ありがとうございました。